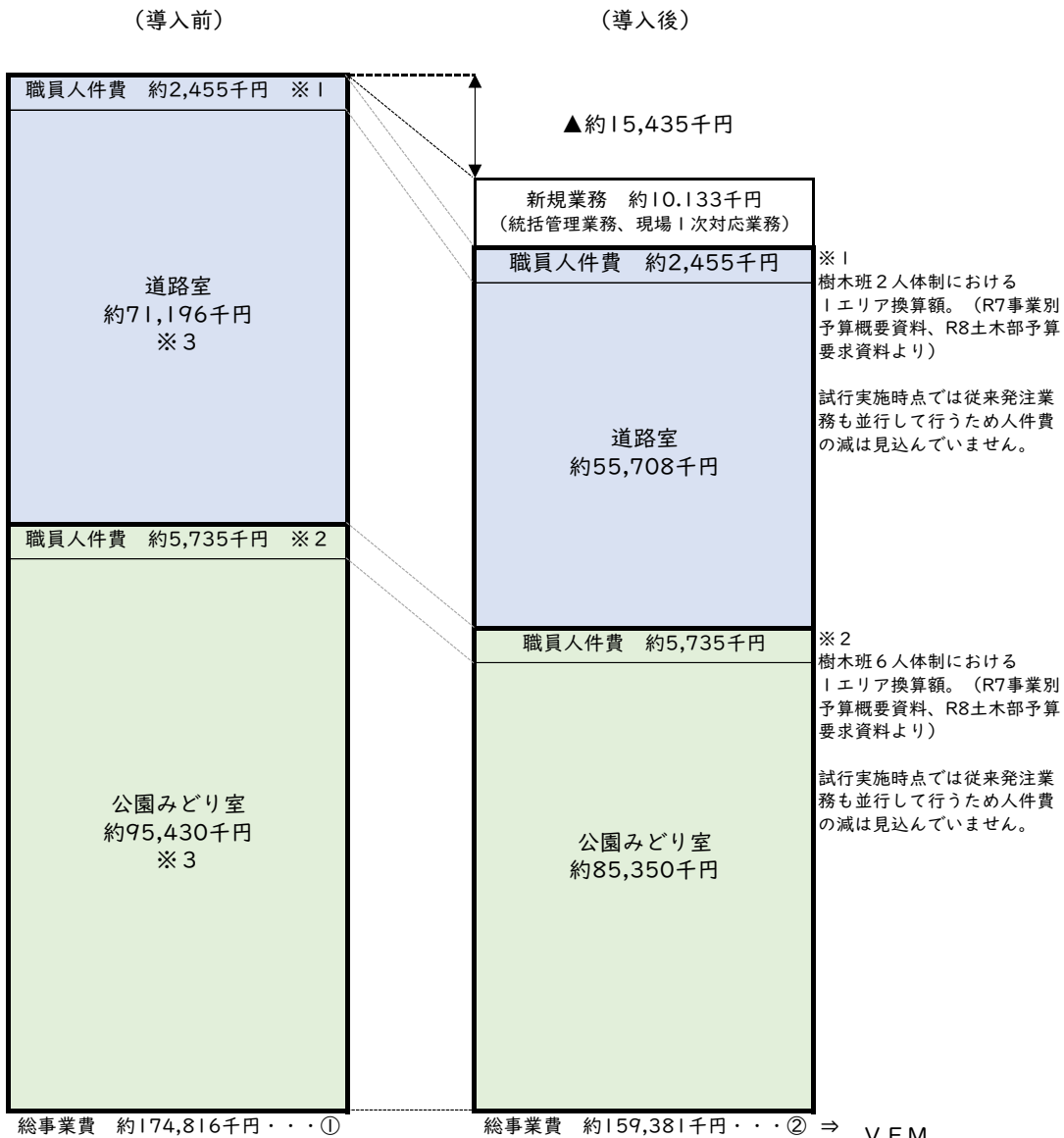


1 経済面の効果

経済面の効果として、包括的民間委託導入によるVFM（バリュー・フォー・マネー：従来通りに単年度個別発注した場合と、包括的民間委託で発注した場合の比較）は、9%です。（下図参照）



2 業務体制面の効果

市民からの要望は、年間約2,800件（公園2,300件 道路500件）あり、その内約1,200件（公園700件 道路500件）は職員が現場確認及び軽微な作業、また内容により業者への発注事務を行っています。包括的民間委託を実施するエリアでは、職員の現場確認、市民対応、施工（簡易なもの、緊急の一次対応）（約150件程度（公園100件 道路50件）（2h/1現場）・人件費約3,000千円（公園2,000千円 道路1,000千円））業務発注（単価契約含め75件程度（公園50件 道路25件））などがほぼなくなります。職員負担の軽減を図り、公園再整備工事、施設の長寿命化等、適正な維持管理に関する計画立案業務等に専念できるようにするために、将来的に全エリアの実施を目指します。